



広報

秋 田

平成 2 年 (1990 年)

12 月 15 日

No. 650

(毎月 1 日・15 日発行)

発行/秋田県五城目町

どじょうめ



「パッキヤの会」の皆さんによる「おやき」作り
(12月7日・高田の渡部さん宅にて)

主な内容

- ・広報からひろったこの1年
平成2年を振り返る 2・3
- ・脇乙に婦人消防隊が誕生 4
- ・牛乳/パック回収します 5
- ・ふれあい広場 6・7
- ・町内の話題 8・9
- ・市日ものがたり 11

真心込めた
手作りおやき
最盛期

広報からひろったこの1年

平成2年を振り返る



▲「秋田追分」の日本一を競い第1回全国大会(7月1日、広域体育館)

▶9月28日、大川石崎を舞台に「抜穂の儀」



▲5月18日の中川原町内会からスタートした町政座談会



▲中山遺跡から出土した日本最古の「弯弓」

- 平成二年も残すところあと半月。今年は、世界が大きく揺れ動いた年でした。ベルリンの壁崩壊に伴う東西ドイツの統一、東側各国の自由体制への移行、そしてイラクのクウェート進攻。また国内では、天皇陛下下の一世一度の儀式である「即位の礼」に国内はもちろん、海外からも百五十を超す国・地域の代表が参列したことは、記憶に新しいところです。
- 広報では、皆さんに町のいろいろな行事、出来事を紹介してきましたが、その中からいくつかを取り上げ、平成二年を振り返ってみたいと思います。
- この一年、広報編集にあたり、ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。
- ▼一月二十五日 まちおこし町民一〇〇人会議、建議書を佐藤町長に提出
「町おこし町民一〇〇人会議」の全体会が、一月二十五日、町民センターで開かれ、望ましい町の将来像や二十一世紀に向けた町づくりへの課題、提言などを取りまとめた建議書を佐藤町長に提出しました。
 - ▼二月二十三日 町収入役・加藤千雄氏ご逝去
当町収入役の加藤千雄氏が、二月二十三日午後十時五十分、「急性心不全」のため自宅(新町)で急逝されました。五十五歳でした。
 - ▼三月下旬 全国でもめずらしい木橋・湯ノ又橋が完成
湯ノ又橋は、秋田杉の集成材を使用したタイドアーチ橋。木橋としてはめずらしいものです。設計者は、秋田大学教授・薄本征三氏。
 - ▼四月一日 過疎地域活性化特別措置法の指定を受ける
人口減少率や高齢者の比率が高く、若者の比率が低いなどの条件を満たした本町を含む県内の三十五市町村が指定を受けました。期間は十年。
 - ▼四月十日 五城目町総合生きたがいセンターがオープン
内川湯ノ又に建てられたこのセンターは、高齢者活動センターと基幹集落センターを合体したもので、本町としては初めての試み。総事業費は二億二千二百六十六万円です。
 - ▼四月十八日 新しい火葬場が完成
故人の遺徳をしのぶ新斎場が完成し、竣工式が行われました。事業費は一億四千万円。
 - ▼五月十八日 町政座談会スタート
町政座談会は、町民と行政がお互いに深い信頼関係を築き、町民参加の開かれた町政を推進するために開催されています。五月十八日の中川原町内会をスタートに、二年間で町内を一巡する予定です。
 - ▼七月一日 第一回森鈴旗争奪秋田追分全国大会を開催



◀五城目天翔太鼓の初舞台(馬城橋)



▲町村合併35周年を祝った式典(11月3日、広域体育館)

▶完成した新しい火葬場



▲12,000人の人出でにぎわった「きゃどっこまつり」(8月19日)



▲内川地区に待望の総合生きがいセンターがオープン(4月10日)



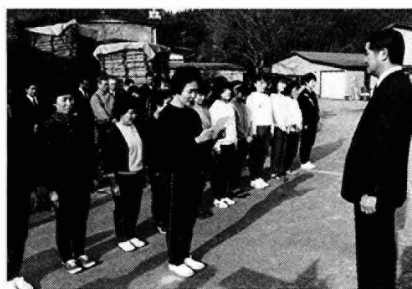
▶完成した木橋の「湯ノ又橋」

- 「秋田追分」の日本一の歌
い手を決める第一回全国大会
には、県内外から九十一人が
参加。一般の部、高齢者の部、
年少者の部に分かれ、熱戦が
繰り広げられました。その結
果、初代チャンピオンに十文
字町の伊藤正蔵さんが決定し
ました。
- ▼八月十八日 天翔太鼓初舞
台
今年六月から千代田区神田
明神将門太鼓の指導を受け、
町内の若者たち三十四人が練
習を積んでいたもので、この
夜、たくさんのお客を前に初
舞台。曲は「風」「土」「心」の三
曲で構成されています。
- ▼八月十九日 五城目きゃど
っこまつり'90に一万二千人
の人出
三年目を迎えたきゃどっこ
まつりも、年々内容が充実し、
今年は一萬二千人の人出でに
ぎわいました。
- ▼八月二十一日 日本海沿岸
東北自動車道秋田琴丘線環
境影響評価準備書の説明会
を開催
日本海沿岸東北自動車道秋
田琴丘線の通過予定地域の方
々を対象に、環境に与える影
響を事前に予測評価し、その
説明会が行われました。
- ▼九月二十一日 五城目町過
疎地域活性化計画を策定
町が今年四月に指定を受け
たことに伴い、本年度から平
成六年までを期間とし、活力
ある地域社会の構築を目指し
策定したものです。
- ▼九月二十二日 中山遺跡か
ら日本最古の「弯弓」が出
土
発掘調査が行われていた中
山遺跡から、九月二十二日、
赤漆を塗った弓が出土。奈良
国立文化財研究所埋蔵文化財
センター集落遺跡研究室の工
業普通室長の鑑定の結果、日
本最古の「弯弓(わんきゆう)」
であることがわかり、考古学
上の大発見となりました。
- ▼九月二十八日 本町を舞台
に「抜穂の儀」
九月二十五日、大嘗祭(だい
じようさい)で使用される
米を収穫する悠紀(ゆき)地
方の齋田に、大石崎・農業
伊藤容一郎さんの水田と発表。
九月二十七日午後には「齋田
抜穂(ぬきほ)前一日大祓(お
おはらい)」が、また二十八日
午前には、「悠紀齋田抜穂の儀」
が、約一時間にわたり、古式
にのっとり神事が粛々と行わ
れました。
- ▼十月十三日 森山荘、馬場
目保育所、同地区文化交流
センターの安全祈願祭挙行政
長寿社会への対応として町
が力を入れている、福祉エリ
ア内への建築第一号として養
護老人ホーム森山荘の移転改
築に着手。また、馬場目地区
待望の保育所と文化交流セン
ターも改築工事に着手。
- ▼十一月三日 躍進五城目町
三十五周年記念式典を開催
町村合併三十五周年を祝う
式典には、町内外から約五百
人が参加して開催されました。

脇乙に婦人消防隊が誕生

現地で隊員結成式などを挙行

本町で二番目の婦人消防隊が脇村・乙市に結成され、十一月十八日午後一時三十分から、脇乙生活総合センターにおいて入魂式、隊員結成式、祝賀会が行われました。



誓いのことばを読み上げる小玉隊長

力された地元町内会をはじめ、佐藤町長、五城目町消防団正副団長、消防署長、消防署員など関係者約五十人が参加。最初の入魂式では、神主による神事が執り行われ、続いて、待望の消防ポンプ（三輪動力台車付軽可搬ポンプ・小型消防ポンプ）が、佐藤町長から脇乙町内会長の伊藤助佐エ門さんに引き渡されました。

また、隊員結成式では隊員の紹介、消防団長の激励のことばに続き、婦人消防隊の小玉隊長が堂々と誓いのことばを述べました。

そして、隊員の皆さんは消防ポンプの操作を教わり、実際に放水を体験。引き続き祝賀会では、経過報告や来賓祝



放水の指導を受ける婦人消防隊員

辞などが行われ、婦人消防隊の誕生を祝い合いました。なお、本町で婦人消防隊が最初に結成されたのは、昭和四十四年五月の上恋地婦人消防隊で、現在は十七名（隊長・

国民年金保険料

納め忘れはありませんか

高齢化社会を迎え、長い老後の生活を明るく心豊かに過ごすためにも、生活を維持していくだけのきちんとした収入が必要です。

国民年金は老後の収入という面で、生活の柱となるものです。

また、病気やケガで障害者になってしまったときや、一家の大黒柱を亡くしてしまつたときなども年金が支給され、生活の安定が図られるようになっていきます。

しかし、年金を受けるためには、毎月きちんと保険料を納付しなければなりません。農業や自営業などの人（第一号被保険者）は、個人で保険料を納めることになりましたので、納め忘れがないように注意が必要です。保険料を未納のままにしておくと、将来、

佐々木ユリさん）で組織されています。

隊員の紹介

- ▼ 隊長 小玉千恵子
- ▼ 副隊長 伊藤経子
- ▼ 隊員 伊藤弘子 小林愛子
- 伊藤エク子 伊藤常子
- 伊藤元子 田中まき子
- 伊藤美紀子 伊藤紀子
- 小玉由美子 伊藤恵

（敬称略）

「自分のために」、「みんなのために」保険料は毎月忘れずにきちんと納めましょう。保険料は所得から控除

国民年金の保険料は、社会保険料として所得から控除されます。

控除されるのは、今年中に納付された本人や家族の保険料額です。また、納め忘れた分を今年になってから納付された額も含まれます。

年末調整のときに、忘れずに控除の手続きをしてください。

平成2年保険料額			
月額	定額	1月～3月	8,000円
	4月～12月	8,400円	
	付加保険料	400円	
年額	定額	額	99,600円
	定額十付加		104,400円

新教育長に

館岡克巳氏就任



渡部教育長の任期満了に伴い、新教育長に館岡克巳氏（中高崎六十一歳）が、十二月五日付で就任しました。任期は平成六年十一月三十日までの四年間。

館岡氏は、町職員として住民課長、大川保育園長、民生部長、議会事務局長、総務部長を歴任。今年三月で役場を定年退職し、今日に至っています。

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店



「五城目町」いつも何気なく使っている町名ですが、頭を白紙にしてちょっとばかり見直してみてください。実にロマンのある町名だと思いませんか。物語や伝説に満ち満ちたミステリアスな町名だと思いませんか。推理作家の松本清張氏がこの町名「五城目町」に、ふっと目を止めたものなげずるような気がします。あなたのふるさと、私達のふるさと五城目町。「自分のふるさとが一番いい」と誇りを持って自慢できるものを作ってゆきたいと考えています。一本一本にまごころをこめて、ふるさとの味をあなたにお届けいたします。

きりたんぽ鍋セット (3人前) 4,200円
だまこ餅セット (4人前) 5,200円
きりたんぽとだまこ餅セット (5人前) 6,200円

(※消費税込、送料別)

手づくりの味 自然の味 ふるさとの味

秋田県五城目町字上町142 ☎ (0188) 52-2046

牛乳パック回収します

五城目町消費生活学校

あなたの家庭では、飲み終えた牛乳パックをどうしていますか？

牛乳パックは、カナダやヨーロッパから輸入されている、針葉樹の最高級パルプで作られています。その牛乳パックから取れたパルプは、古紙を再生する際、白さやつやを出す原料として再利用でき、和紙などの上質紙にも再利用できます。

五城目町では私たちが、牛乳パック回収を行うことになりました。森林資源を守るため、皆様

のご協力をお願いします。

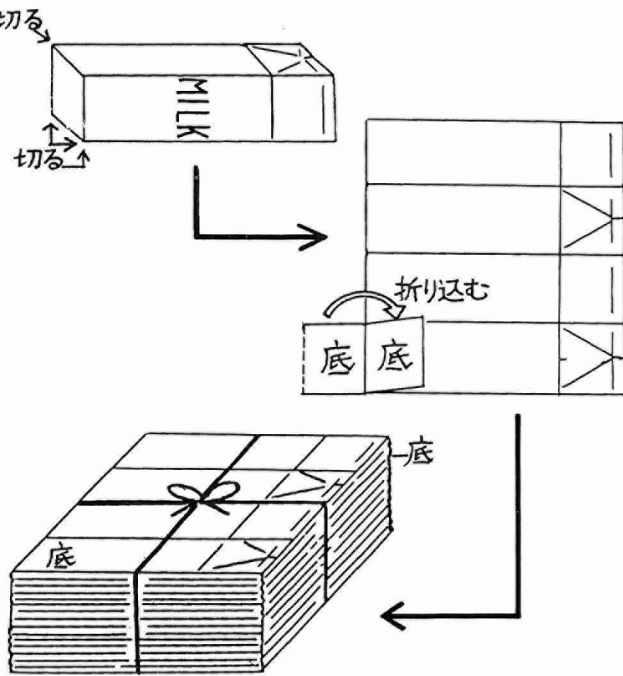
《回収するには》

次のような方法で、牛乳パックを洗浄・乾燥したものを、お持ち寄りください。

(1) 飲み終わったらすぐ水を入れ、二〜三回ゆすつてすいでください。

牛乳は動物性タンパク質なので、パック内に牛乳が残っていますと腐敗して、悪臭の原因になります。すぐ中身を洗い流してください。簡単に結構です。

(2) 左の図のように切り開いて



乾燥させ、束ねるか、袋などに入れておくかしてください。

図には一束にするように書

冬の青少年健全育成運動を展開します

―期間は12月16日〜1月20日まで―

平成二年度「冬の青少年健全育成運動」が、十二月十六日(日)の「家庭の日」から一月二十日(日)の「家庭の日」まで、全県一斉に展開されます。

この運動は、学校の冬休みや職場の年末年始休業の時期を迎えるときに、青少年が非行などに走ることなく、明るく、たくましく育つように学校、家庭、地域社会が一体となつて展開されるものです。今年の運動の重点目標は次のとおりです。

- (1) 家庭教育の充実を図る
① それぞれの家庭が、「わが家の方針」を話し合うとともに豊かな愛情をはぐくむため、「家庭の日」運動をさらに積極的に推進するよう努める。
- (2) 学校と地域、家庭との連携
- (3) 青少年の社会性や連帯感を育てる
① 親は子どもに対し、礼儀、責任感、協調性等社会生活を営むうえでの習慣をつける。
- (4) 青少年に健全な社会環境をつくる

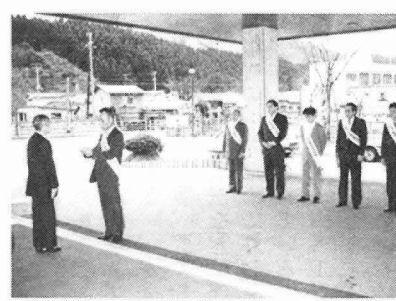
いってありますが、もちろん一枚でも二枚でも受け付けます。

▼問い合わせ先

五城目町中央公民館
☎ 52-4415
本間静江(館町)
☎ 52-2574
門間栄子(館町)
☎ 52-4865

① 青少年に有害な環境の浄化運動を積極的に行い、住みよい社会環境をつくる。

青少年健全育成キャラバン隊が来町



五城目町を訪れたキャラバン隊

十一月二十二日、青少年健全育成キャラバン隊一行が五城目町役場を訪れ、総理府総務庁長官(青少年対策本部長)のメッセージを町当局に手渡しました。

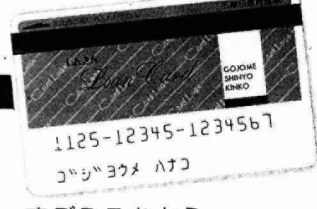
このキャラバン隊は、青少年健全育成運動を盛り上げようと、県が主体となつて組織し全県を巡回しているもので、役場前で行われた伝達式では、キャラバン隊の代表が「青少年の健全育成は、家庭、学校、地域社会が一体となつて取り組むことが、今日最も重要な課題である。そのため、青少年を持つ親はもとより、地域における育成団体、教育、福祉等の関係者、一般住民も積極的に青少年健全育成に参加してほしい」とメッセージを読み上げ、菊地助役に手渡されました。

しんきんのカードローン

手続き簡単、使って便利!!

- ① 融資は …… 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円まで、自動で融資いたします。
- ② 担保・保証人は …… 不要です。新しんきん保証基金が保証いたします。
- ③ 標準金利は …… 12.5%、優待金利でもっと引き下げができます。
- ④ 返済は …… 口座へのご入金により、自動的に返済されます。
- ⑤ ご利用資格は …… 当金庫ご利用の方はカンタンにご契約できます。お取引のない方も、お気軽にご相談ください。
- ⑥ お使いみちは …… 不意の出費にレジャー・ショッピングなどご自由です。

キャッシュカードに夢プラス



まごころかよう

五城目信用金庫

本店 ☎ 52-2115 代・八郎湯支店 ☎ 75-2544 代・若美支店 ☎ 0185-46-2315 代・飯島支店 ☎ 45-8024 代



ふれあい 広場

おじいさん
おばあさん
こんにちは

下山内

小林 トキエさん
(90歳)

下山内の小林トキエさんは、明治三十三年九月二十日生まれの九十歳になるおばあさんです。
ご家族は、息子の久米雄さん（六十二歳）と、久米雄さんの妻・ハチエさん（五十八歳）の三人暮らし。耳が少し不自由なもの、とてもお元気なトキエおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。



—毎日の日課は—
朝起きれば、まず三十分ぐらい神様拝むな。みんな忠実でいなければ良くて拝んで。気持ち落ち着く。ご飯食べで後始末しながら掃除する。自分の部屋が家の中掃たり、廊下さモップかけたり。あど、豆の皮むたり、にわどりさ餌やつ

たりす。夕方七時頃ではみんなと一緒に、ご飯食べて、風呂さ入って九時頃では寝るはな。

—楽しかった思い出は—
奈良さ拝みに十回以上も行ったの楽しかったな。八十六、七なるまで一人で行ったもんだ。一週間も居てくるとも、信仰のお陰で家族みんな安泰だと思ってる。

—長生きの秘訣は—
何でも好き嫌いねぐ食べるごだ。

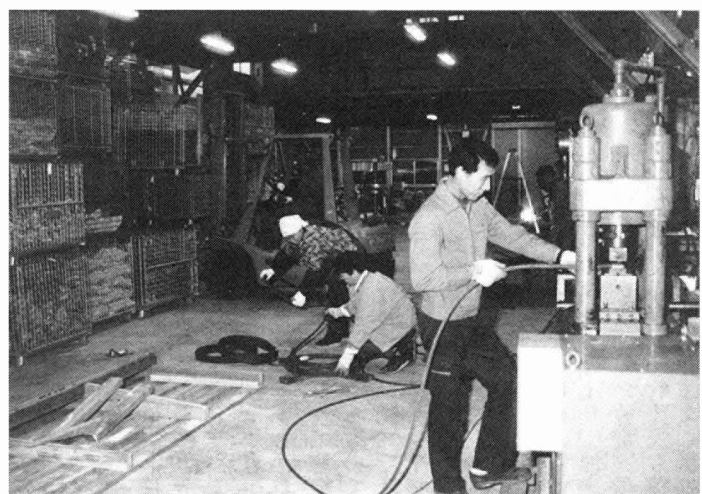
—今一番楽しいことは—
ひこ孫が遊びに来ば、金けだりすの楽しさ。えがら子どもだみんな町中さ居るてに、何がて集まってけでうれしな。

—ご家族の方から一言—
いづまでも元気で長生きしてほしい、ずっと家で居て世話してあげてほしい、そえがおばさんにとって幸せだし、一番の親孝行だと思ってる。

トキエおばあさんの家を訪ねると、息子さんや娘さんが集まりとてもにぎやかで、おばあさんは始終ニコニコ顔。最後は九十歳とは思えない艶のある声で「ドパン節」を歌ってくださったトキエおばあさん。いつまでもお元気で。

建設現場の機材リース会社を設立

—町内では初めて—



馬場目町村で、今年六月から操業を開始した城東産業(株)秋田工場

城東産業株式会社秋田工場
—皆さんはこの名前をご存じですか。

この工場は、馬場目町村の伊藤鉄己さん（五十四歳）が同地に、東京で城東産業(株)を経営する実弟三千男さん（四十二歳）の全面的支援を受け、今年六月に城東産業(株)秋田工場として創業開始したものです。

内容は、建設現場で使用する機材をリース（物品を貸し出し）する仕事を主体としています。リース機材は、鉄骨建方資材（歪直しワイヤロー

プ、ターンバックルなど）、手摺・足場資材（クランプ類、ステップ階段など）、安全養生資材（ゲート類、ネットなど）で、ビル建設などに伴う足場や安全のために外側を囲うために利用されているもので、関東や東北一円の工事現場にリースされています。

また、玉掛ワイヤロープの輪の部分も作っており、ロック（鉛止め）するために導入した機械は、東北でも数少ない最新のものです。
伊藤さんがこの事業を始めたのは、「農業が年々厳しさ

を増す一方なので、何か新しい仕事を始めたいと思ってた所へ、弟から話があった」というのがきっかけで、今年六月には三十年間勤めた営林署を退職。そして、この事業一本に全力を注ぐことを決意しました。
現在、工場では男四人、女二人の合計六人が仕事をし、東京の本社から支援を得ながら操業していますが、いずれは独立採算制にしたいとのこと。
そして、今後について伊藤さんは、「少しずつ仕事を拡張し、地域の若い人も雇用し、地域活性化の一翼をになえればと思っています」と抱負を語っていました。

アトピー、肌アレでお困りの方によく合います。

ヨモギローション
(天然保湿剤)

五城目 中央薬局
下町朝市通り ☎52-3217

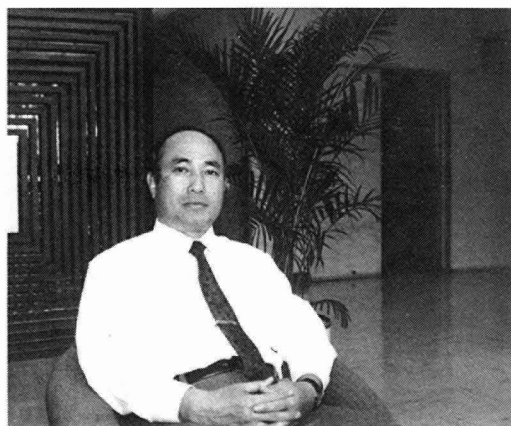
子供のしんで悩んでいるの

老人のかさかさ肌にも合います

ふるさと五城目会 ⑨

「ふるさと五城目会 満一才」

副会長 館岡 英夫



「あなたのふるさととは?」、「秋田県の五城目町」と答える。すぐに大好きな秋田県の地図を書きはじめる。男鹿半島、八郎潟、十和田湖、そして潟に流れる馬場目川、森山を書く。次第にあのなつかしい五城目町が浮かび上がってくる。

友人に「拓けゆく五城目町」のパンフレットを見せる。「すばらしい町だ、一度訪ねてみたい町だ」と言ってくれた。ありがたい!

最近、ふるさと五城目町は、古い伝統の良い部分を残しながらも、町全体がずいぶん近代化され、シャレた町に

変貌しつつあり、活性化しているようで、これからの帰省が楽しみである。五城目町の活性化に少しでもお役に立ちたいと、関東在住の五城目町出身者で設立された「ふるさと五城目会」は、十一月十七日でちょうど満一才となりました。この一年、会員の親睦を図りながら町とのパイプを太くするため、永井会長ほか二名による町役場への表敬訪問、五城目小学校の全国バスケット大会および相撲大会出場への激励訪問、五城目大五郎の観劇会、そして総会など行事を行い、活性化を図ってきました。

もう一つのパイプは、毎月二回町から送られる広報「ごじょうめ」です。町の様子がこと細かにわかる様になり、最近では町民の一員になった感じさえいましております。

五城目町出身の関東在住者は二千名を越えており、一人でも多くの方が入会して頂けるよう会の活動を活発にし、会員の家族を含めた五城目町ファンをたくさんつくるため、役員一同奮闘中です。

皆さん!五城目町出身の関東在住の方をご紹介ください。

五城目町の産業と文化が、益々発展しますよう関東の地より祈念致しております。

—上高崎出身 十二期卒—

受験生向き(夜食用)

中華風味

ごはんすいとん

宮城 イヨ子 さん
(蓬内台)

調理方法

- | | |
|---------------------------|----------------|
| ①ごはん……………200g | ⑧ごま油……………小さじ1 |
| ②小麦粉……………200g | ⑨豚三枚肉……………200g |
| ③水……………1カップ | ⑩人参……………小1本 |
| ④豚ひき肉……………50g | ⑪白菜……………2枚 |
| ⑤玉ねぎ…………… $\frac{1}{4}$ 個 | ⑫キャベツ……………2枚 |
| ⑥生しょうが汁…少々 | ⑬ねぎ……………1本 |
| ⑦塩……………小さじ2 | |

- ①冷めたごはんと小麦粉を混ぜ、水を加えて耳たぶ位の固さにこねる。
- ②鍋で豚ひき肉、玉ねぎを炒め、生しょうが汁、塩で調味する。
- ③①を15個に分け、手のひらで楕円に伸ばし、②を中央にのせふたつ折りにし、合わせ目を指でしっかり閉じ、半月にして熱湯に入れて浮き上がった後取り出しておく。
- ④鍋に5カップの水を入れ、豚肉を煮てアクを取り、人参(千切り)、ザク切りした白菜、キャベツを入れ、塩で調味し③を入れる。
- ⑤最後になめ切りしたねぎを入れ、熱いところを器に盛りOK。
ヘメッセージ
夜食向きで、スープの味はサラリとしています。熱いうちに食べても冷めても、ごはんすいとんは歯ざわりがよく美味しいです。
この分量で、ごはんすいとんは15個出来ます。

五城目町生活改善実行グループ 連絡協議会に県知事賞



受賞を喜ぶグループの皆さん

十一月九日、秋田県農山漁家生活改善推進大会が県児童会館で開かれ、五城目町生活改善実行グループ連絡協議会（代表・宮川トシさん）が県知事表彰に輝きました。

同グループは昭和六十一年四月に結成され、現在会員数は六グループで三十五人。それぞれのグループの特性を生かしながら町の特産物づくりに貢献し、特に漬物、梅の加工品、米加工品、だまこ餅等は技術が高く、町の活性化の推進力となっていることが認められたものです。

沢田石さん、佐々木さんに 秋田県知事表彰



表彰状を手にする
沢田石さんと佐々木さん

秋田県統計功労者表彰式が十一月十六日県正庁で行われ、席上、本町湯ノ又の沢田石栄一さんと、恋地の佐々木ユキさんの二人に秋田県知事より表彰状が贈られました。

沢田石さんは十四年間、佐々木さんは十五年間、統計調査員としてその職務に精励し、毎回、各統計の特性を把握して正確な調査活動を行い、調査の適正な実態に尽くされたことが認められたものです。

初心者対象に

社交ダンス講習会

（大川地区と五城目地区公民館が主催）



農村環境改善センターにて



町民センターにて

初心者を対象とする社交ダンス講習会が、農村環境改善センター（大川地区公民館主催、十一月十九日、二十一日、二十六日、二十八日開催）と町民センター（五城目地区公民館主催、十一月二十六日、二十七日、二十八日開催）で行われました。

講習種目はジルバ、ブルース、ワルツ、チャチャチャなどで、参加者は二十代から六十代まで。基本中心の練習とはいえ、最初とはまったく見受けられなかったのですが、最終日のダンスパーティーでは、練習の成果を披露し合い、ダンスを楽しんでいました。

園児たちの無事故を祈りお守り贈

～昭辰町の伊藤ミキさん～



お守りをする伊藤さん

交通事故に会わないようにとの願いを込め、昭辰町の伊藤ミキさん（七十歳）が、五城目幼稚園と大川保育園に交通安全のお守りを届けてくれました。

このお守りは、無事故で家に戻れるようにと、行って帰る意味での貝と幸福を呼び込む鈴とが使われており、完成後、高性寺で一週間祈とうしていただいたものです。

十年位前から始めたという伊藤さん。「指を動かして、ボケないようにと始めました。元気なうちは、まだまだ作り続けます」と力強く語っていました。

特選車検付車のビッグセール!!

車名及びグレード	価格	年式	車検	色	摘要
スズキフロンテ SS40, FSA	25万円	59	H4/1	白	スパイクホイール付
スズキアルト CC71V, 4WD	45万円	61	H4/12	白	エアコン、ステレオ、スパイクホイール付
スズキエブリイバン ハイライフ	25万円	59	H4/12	赤	スパイクホイール付
スズキキャリトラック 4WD DB7IT ハイライフ	48万円	61	H4/12	白	スパイクホイール付
スズキカルタス A44S 1,000cc GL ハッチバック	38万円	60	H4/5	白	エアコン、ステレオ、スパイクホイール付
スバルレオーネ 1800C C4WD	39万円	58	H4/12	白	エアコン、ステレオ、スパイク付



(有) 佐藤自動車整備工場

南秋田郡五城目町一番町 ☎ (0188) 52-2059

訪問のお返しに 凧と雑巾製作中

—— 森山荘親睦会の皆さん ——

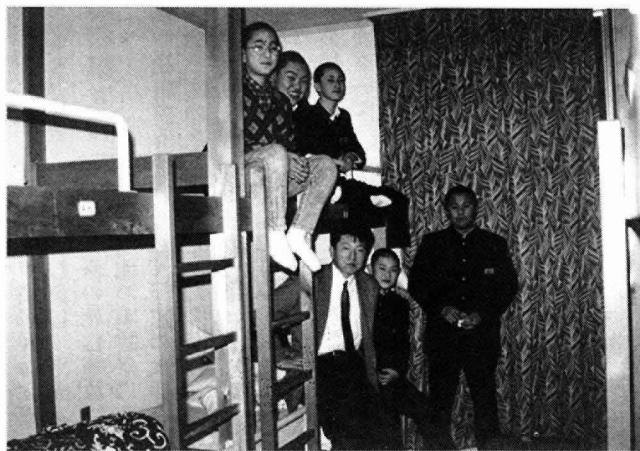


急ピッチで進められている凧づくり

老人ホーム森山荘親睦会の皆さんが、学校へ凧と雑巾をプレゼントしようと製作に励んでいます。今回は、五小と杉小を予定とのこと。これは、森山荘を訪問してくれたお返しにと、親睦会の皆さんが一人五百円以上のお金を出し合い、自発的に取り組んでいるもの。作業は、子どもたちが冬休みに入る前に届けられるようにと、毎日集會室に集まって進められています。凧には、「ドラゴンボールZ」や「ちびまる子ちゃん」などの絵が描かれており、子どもたちにとっては、一足早いお正月プレゼントとなりそうです。

みんな仲良く共同生活

—— 杉沢小・中学校冬季寄宿舎 ——



共同生活をする5人の生徒と小玉先生

十二月三日、杉沢小・中学校の冬季寄宿舎入舎式が、同寄宿舎で行われました。来年の三月まで寝起きを共にするのは、小学生一人と中学生四人、それに常任舎監の小玉和彦先生の六人。小玉先生は、「寄宿舎生活をするのは初めてですが、みんなの良き先生、また兄貴となって仲良く頑張りたい」とあいさつしました。また、中学三年生の内藤英則君が生徒を代表し、「みんなで励まし合って、元気で楽しい生活を送りましょう」と話していました。この後校長先生らと夕食会を行い、寄宿舎生活への希望を語り合っていました。

練習の成果に大きな拍手

—— 大川保育園でおゆうぎ会 ——

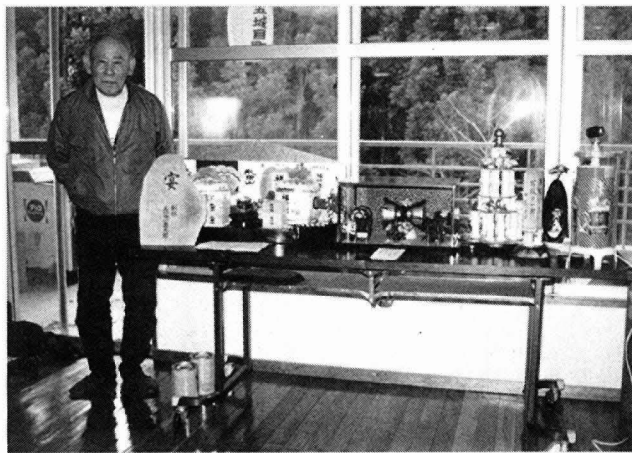


「うた」や「ゆうぎ」などが次々に披露された「おゆうぎ会」

十一月二十八日、大川保育園で「おゆうぎ会」が行われ、見学に訪れた父兄を前に五十三人の園児たちが、今までの練習の成果を発表しました。出し物は、全員によるうた「大きなくりの木の下で」が始まり、ゆうぎや合奏、劇などが次々に披露され、中でも年長組のゆうぎ「仲良しだいこ」の力強さとかわいさには、盛大な拍手が送られていました。またこの日は、来年度入園する子どもやその父兄も訪れ、お兄ちゃんやお姉ちゃんを着物姿にあこがれ、「早く入園したいな」という子どもも見受けられました。

私の作品を楽しんで

—— 赤倉山荘に自信作展示 ——



展示作品と長谷川倉太郎さん

米沢町の長谷川倉太郎さん（七十六歳）が、十一月十九日、赤倉山荘を訪れ、談話室に手作りの作品を展示してくださいました。作品は、「天翔太鼓回り燈籠」「酒と打出の小槌」などの自信作六點。長谷川さんは手先の器用な方で、ふだんから廃品などを利用して、アイデアいっぱいのオリジナル作品を作っており、六年前から展示を初めました。「赤倉山荘を訪れた人たちに私の作品を見て楽しんでもらい、ゆったりとした気持ちでくつろいでもらえればうれしいです」と長谷川さんは語っていました。

役場業務

年末年始の休み

28日午後から
窓口は31日正午まで

役場は、十二月二十八日の午後から一月三日まで、年末年始の休みになりますが、住民課と税務課の窓口業務（各種証明書の発行など）については、次のように三十一日の正午まで行います。

▽二十八日（金）午後五時まで

▽二十九日（土）正午まで

▽三十一日（月）正午まで

▽一日〜三日 休み

▽四日（金）正午まで

なお、休みの日でも職員や守衛が庁舎内に常時おりますので、急用の場合は相談してください。

森山地区新春将棋大会

森山地区公民館が主催する恒例の新春将棋大会を次のとおり開催します。

▽日時 1月3日（木）午前10時

▽会場 森山地区公民館

（岡本一区）

▽会費 1人11,000円

▽賞品

・2位まで賞状と盾

・BB賞あり

・全員に昼食、参加賞あり

※どなたでもふるってご参加ください。

森山山頂で除夜の鐘

つきません

毎年、大みそ日に実施している除夜の鐘つきを、今年も実施します。あなたも森山山頂で鐘をつき、新年を迎えてみませんか。

終わってから、管理棟であたたかいソバやみかんなどのサービスもあります。

▽集合場所 森山管理棟

▽出発時間

12月31日、午後10時30分

出かせぎ互助会の加入について

最近、秋田県では出かせぎ者が減少し、当町においてもピーク時の半分に落ちています。しかし、平成元年度、県人関係の死亡事故は二九件、その他の事故は二八四件も発生し、一家の大切な働き手が死亡したり負傷しています。出かせぎに行く時は必ず互助会に加入しましょう。

互助会の仕事は次のとおり。

- 1、巡回相談
 - 2、就労前健康診断の促進
 - 3、郷土通信等の送付
 - 4、見舞金の給付
 - 5、貸金不払防止指導
 - 6、技能講習の奨励
- ※詳しいことは役場商工観光課 52-2100 へお問い合わせ下さい。

お知らせ コーナー



美容組合五城目班

休業のお知らせ

美容組合五城目班では、正月三日（一日〜三日）、正月休みのため休業致します。

新しい戸籍は正しい字で

戸籍は、身分関係を登録公証する大事な公文書です。しかし、なかには誤字、俗字で記載されているものもあり、社会生活上、不便をしいられる人もあるようです。そこで、平成三年一月一日以後は、新しい戸籍に記載する場合は、正しい字を用います。

一、次の場合は、正しい字で記載します。

⑦婚姻、転籍などによって新しく戸籍を作る場合

⑧養子縁組などによって他の戸籍へ入籍する場合

⑨戸籍を再製する場合など

二、正しい字で記載する場合は届け出の時あるいは、記載した後その旨をお知らせします。

三、俗字のうち「高」、「崎」など、一定の範囲の字については、従来のまま記載します。

四、現在の戸籍については、そのままでは直りませんが、申し出により正しい字に訂正することができます。

▽問い合わせ先

役場住民課住民係

52-2100

あなたの車は あなたのものですか？

最近、自動車の登録手続きの怠りなどから、車に関するトラブル、問い合わせ、苦情等が多くなっています。

登録手続きには、所有者、または使用者にその義務がありますが、手続きが遅れると後で名義変更や廃車をしようとしても非常に面倒になったり、また、自動車税の納税通知が届いたり、交通事故や犯罪等でも思いもよらぬ事態が生じたりすることもあります。

登録手続きは、正確に、そして迅速に行ってください。

詳しいことは、秋田陸運支局登録課（563-5815）にお問い合わせください。

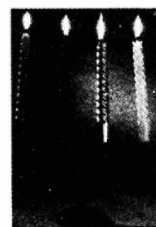
温水プールの休みは 12月28日〜1月4日

屋内温水プールは、12月28日（金）から来年の1月4日（金）まで、年末年始と清掃のため休館します。

訂正とおわび

十二月一日付広報のスポーツ欄で、全町ロードレース大会結果の小学校1〜4年の部2位千葉由花さん（五小）は、小玉葵さん（馬小）の間違いです。訂正しておわびいたします。

メリークリスマス！



ジングルベルが街にあふれ、テーブルのまわりに笑顔が集まる今宵。キャンドルに火をともしながら楽しいパーティが始まって――

今年もクリスマスケーキのお求めはお菓子のしばたから――。

（モ）お菓子のしばた
五城目町古川町 電話52-3238

カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ
伊藤写真館
新畑町（ガーデン松竹向い） 52-3667

お得なサービス、13分仕上げ
最新システムグローワックス洗車
洗車会員募集

きれいで好きの
面倒くさがり屋さん
集まって下さい。
何度WAXしても
1ヶ月会員 **3,000円**

●上記洗車・ワックス機他、当店では
（要予約）も含んでこのお値段です。
温水使用

湖東商事 有限会社
五城目町大川国道7号線添い
075-3550-4317

市日ものがたりへその18

支那手品

小川 元 生
(仲町)

連なる市場のどこからか、ジャラン／ジャラン／とドラの音が響いてくると、それは支那手品の合図であった。市の人びとはどつとその方へ移動し、手品演者の周りはたちまち黒山の人だかりとなった。演者は三、四人グループの小人数であった。支那ヒゲを生やした中老の男が親方で、あとは若者と六、七才の子供二人ぐらいの組合せであった。この子たちは学校へ行くこともなく毎日が旅の生活であった。彼等は皆チャイナ服を着ていたが、色は褪せ汚れていた。



親方はござの上にあらをかき「後ノ人見エナイ。前シヤガム。ハイ、これから支那手品ハジマルヨ」最初は臥せた茶碗の中の玉寄せとか、棒おどり、紐抜け、二人の子供のトンボ返りなどをやってみせた。やがて大詰めには将棋盤に子供を逆海老に反らせ、その小さな体の上に若者が仁王立ちに立ち上がり、のどをのけ反らせ四、五十センチほどの直刀をのみ込むのであった。これには種も仕掛けもなかった。のどと食道を一直線にし直刀を差し込んでやる荒芸であった。

逆海老の子は若者の体重を受け「イタイヨウ」と泣き叫び、剣呑みの若者は苦痛で顔をゆがめ、牛のようによだれをダラダラ垂らし、胸を叩いて苦痛を訴えた。親方はドラをはげしく叩き、クライマックスの場面を強調した。もう一人の小さな子は「兄ちゃん、苦シイヨウ」とこれも泣きながら、投銭の入れものを手に見物人の中を回り金を乞うた。

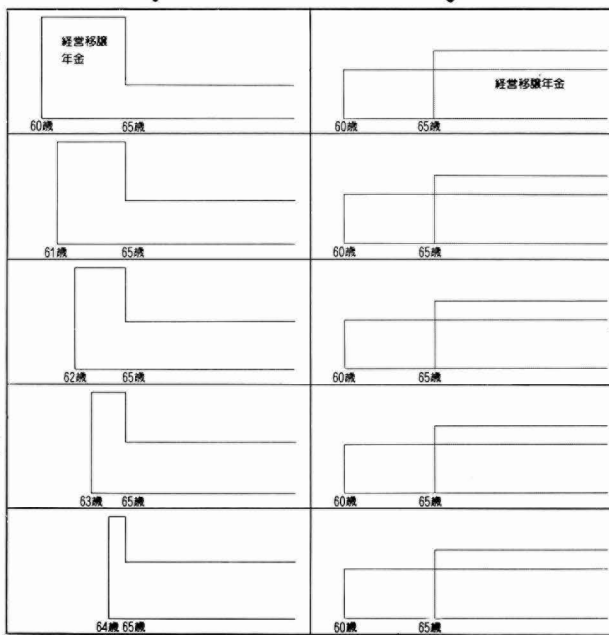
「アエー。気の毒だごと」人びとは一銭、二銭と投げ与えるのだが、あらかたは只見の見物人が多かった。

安心できる万全の経過措置を用意しました。

●大正15年度生まれの人から昭和10年度生まれの人は自分の老後に合ったタイプの年金を選んで下さい。

これまでのタイプの年金がよい人はこちらを

新しいタイプの年金がよい人はこちらを

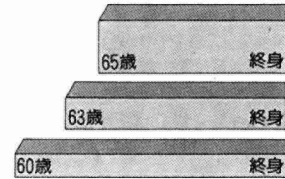


※平成3年4月1日より前に経営移譲した人は、これまでのタイプの年金が適用となります。

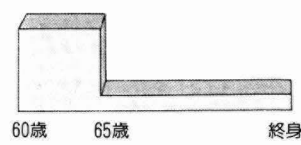
平成3年4月1日から新しい制度になります。
新しい年金にゆるやかに変わっていきます。



(新制度)



(現行)



農業者年金制度が改正されました



少年の日標語

誘惑に負けずに正しく生きぬこう

五城目町農業委員会
五城目町農業者年金加入者協会

12月 町民カレンダー

12月15日
1月5日

17・NHKテレビ新春民謡特選公開録画「歌謡・ロック・民謡年の瀬コンサート」(広域体育館18時〜19時40分)※躍進五城目町35周年記念事業の一環として実施されます。

【ゲスト】伊藤要、さとう宗幸、佐藤真理子、原田直之、佐々木基晴、ほか。
【入場方法】入場は無料ですが整理券が必要です。役場住民課、町営施設、五城目町農協および各支所の窓口でお求めください。

【放送日】平成3年1月3日(木)NHK総合テレビ、12時15分〜13時29分(東北6県アロックス放送)

19・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時〜15時)※妊娠届(用紙は役場にあり)と印鑑を持っておい

てください。
20・2歳児歯科健康診査(役場保健室、受付時間12時45分〜13時15分)※対象は昭和63年7月生まれと8月生まれです。

21・森山荘「デイ・サービス」(森山荘9時〜)※在宅一人暮らし老人を招けし入浴、食事、健康チェックのサービスを行います。
・「心配ごと相談所」開設日(社会福祉協議会事務局

9時〜15時)※毎週金曜日に「心配ごと相談所」を開設しています。心配ごとがありましたら社会福祉協議会(☎52-2100内線2191)へ相談してください。
・内川保育園「クリスマス発表会」(内川保育園9時30分〜)
・大川保育園「クリスマス会」(大川保育園10時〜)
・乳児健康診査(役場保健室、受付時間13時〜13時30分)※対象は平成2年2月と8月生まれです。
・教育委員会12月定例会(役場大会議室13時30分〜)
26・3歳児健康診査(秋田保健所五城目支所、受付時間13時〜13時30分)※対象は昭和62年5月生まれと6月生まれです。
27・森山荘「年越し行事」(森山荘集会室14時〜)※町長や民生部長を招待し、年越しを祝います。
28・官庁仕事納め
31・あなたも森山山頂で除夜の鐘をつきませんか(集合場所・森山管理棟・出発時間22時30分)
平成3年1月
1・元日
3・森山地区「新春将棋大会」(森山地区公民館10時〜)
4・官庁仕事始め

1月 ごみ収集日程表

「もえるごみ」※1日〜3日までは収集を休みます。

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	7日・10日・14日・17日・21日 24日・28日・31日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区〜4区)	4日・8日・11日・18日・22日 25日・29日
大川(1区〜4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	5日・9日・12日・16日・19日 23日・26日・30日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	12日・第2土	26日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	11日・第2金	25日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	10日・第2木	24日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区〜4区)	9日・第2水	23日・第4水
大川(1区〜4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	8日・第2火	22日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	14日・第2月	28日・第4月

注意・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904

庁舎ギャラリー ご案内

大川西野 加藤昭男絵画展



写真は「雪国の朝」

庁舎玄関ロビーでは、十二月一日から二十九日まで、大川西野・加藤昭男さん(四十四歳)の「絵画展」を開催しています。
加藤さんが油絵を始めるようになったのは社会人になってからで、作品を作るにあたっては、「だれがみてわかりやすい絵(写実的な絵)」を心がけているそうです。
写真の「雪国の朝」は、今年の県展で入選した作品。和光会所属。一月は、浅見内・松橋チヨエさんの作品(手芸、絵画など)を展示する予定です。

テレホン広報
ご案内

	月	火	水	木	金	土	日
12/17 ～23	年末年始の 交通事故防止			暮らしのワンポイント 障子の張り替え			
24 ～ 30	20日～23日 と同じ	年末年始の 役場業務のご案内			1991年の干支 羊について		
31 ～ 1/6	1991年の干支 羊について					1 月10 日は 110 番の日	

暮らしのワンポイント

今回の暮らしのワンポイントは、障子の張り替えについておとけします。新しい障子で良い年をお迎え下さい。



テレホン広報
52-4141